

松野賞（学生発表賞）のお知らせ

日本気象学会理事会

このたび松野太郎名誉会員のご寄付により、松野賞を日本気象学会に設立しました。松野賞は、大学院生（以下学生と呼ぶ）自身が主体的に行い、独創性が高く顕著な成果の得られた研究に関し、日本気象学会の大会で優れた口頭発表を行った学生を表彰するものです。春季・秋季大会において、大会毎に松野賞対象の10～15件の発表について1名程度の受賞者を選定します。松野賞は学生の主体性を尊重するという観点から、学生自らに松野賞候補者としてノミネートしていただきます。候補者は学生でかつ日本気象学会会員です。また、受賞は原則として1回に限ります。申請後、発表時にこれらの条件を満たさなくなった場合は辞退していただきます。申請に当たっては学会予稿の投稿とは別に、大会1ヶ月前までに、以下のものを松野賞候補者推薦委員会に提出していただきます。申請する発表は大会ごとに1件とします。

1. 申請書（発表者名、連絡先、会員番号などを含む様式）
2. これまでの研究業績（論文・口頭発表、その他）のリスト（任意様式）
3. 指導教員の承諾書および意見書（任意様式、1000字程度）

松野賞は大会終了後4ヶ月程度で、理事会で決定され直ちに発表されます。受賞者には、賞状、副賞が贈呈される他、当該発表内容について、気象集誌またはSOLAへの投稿論文1件のArticle Processing Chargeが免除されます（投稿期限は大会発表から2年）。各大会のノミネートのための申請については、申請期限や申請方法の詳細など、気象学会のホームページでお知らせします。多くの学生が応募されることを期待します。